

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)新泉大津市立病院整備事業	階数	地上7F,地下0階,塔屋1階
建設地	大阪府泉大津市我孫子	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	400 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年8月 予定	評価の実施日	2022年9月2日
敷地面積	12,741 m ²	作成者	大江優司
建築面積	4,586 m ²	確認日	2022年9月2日
延床面積	23,799 m ²	確認者	小林圭介



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 77% (141 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 77% (141 kg-CO₂/年・m²)

④上記+ 77% (141 kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
大阪府泉大津市に建設される病院の計画である。高効率な設備機器の導入により、環境負荷の低減に配慮した建物である。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
F★★★★の建築材料を採用し空気質環境の向上に配慮している。	階高にゆとりを持たせることで、天井高さを確保し使用者の快適性を向上させるとともに、更新時の変化にも対応が可能。	外観バースを作成し、周辺環境との調和の確認をしている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LEDなど高効率の機器を採用することで、BEI値の低下に貢献している。	節水器具の採用により、水資源保護に配慮している。	サービス用車両駐車スペースの確保するなど、周辺の渋滞緩和に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R4-0070

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)新泉大津市立病院整備事業					
		建設地	大阪府泉大津市我孫子					
		用途/区分	病院					
【評価結果】		CASBEE 総合評価					A	
①	CO2削減					4		
②	みどり・ヒート アイランド対策					2		
③	建物の断熱性					5		
④	エネルギー削減					4		
⑤	自然エネルギー直接利用					—		
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
		エネルギー消費量の報告						
【評価項目】								
項目		評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.9	4	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	5	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				4.4	4	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称	考慮事項					
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								